

北九州医療・介護連携プロジェクト会議 平成30年度第2回合意事項等

日 時	平成30年10月31日(水) 19:00~20:30		
場 所	北九州市役所 3階 大集会室		
参加者	北九州市医師会	安藤 文彦	○
	福岡県介護老人保健施設協会北九州ブロック	犬塚 寛	○
	小倉医師会訪問看護ステーション	加藤 ひとみ	○
	福岡県看護協会	閑地 敦子	×
	北九州市薬剤師会	佐藤 千穂	○
	北九州市歯科医師会	重藤 弘之	○
	ケアマネット21	白木 裕子	○
	小倉在宅医療・介護連携支援センター	白土 健司	○
	北九州高齢者福祉事業協会	曾我 満美	○
	福岡県作業療法協会	玉野 和男	○
	福岡県介護支援専門員協会	坪根 雅子	○
	福岡県医療ソーシャルワーカー協会	藤好 正和	○
	福岡県理学療法士会	山内 康太	○
協議事項1	<p>第一弾調査(ニーズ調査)から 「本会議の方向性の確からしさの確認」 →地域全体のニーズと概ね合っていることが確認された。今後、プロジェクト会議を進める際は、ニーズ調査の結果に留意しながら進めることとした。</p> <p>「WGの解決メニューの優先順位付け」の確認 →「患者・利用者情報の取得のための何らかのツール」や 「各機関の入退院時の窓口やルール等の一覧」、 「患者・利用者説明用の共通パンフレット」 のニーズが高いことが共通認識となった。</p>		
協議事項2	<p>「市内で取り組むべきルール・ツール、取組の候補の設定」 →「患者・利用者情報の取得のための何らかのツール」や 「各機関の入退院時の窓口やルール等の一覧」 「患者・利用者説明用の共通パンフレット」を候補とすることとした。</p> <p>「第二弾調査(現状調査)」の実施 →「患者・利用者情報の取得のための何らかのツール」や 「各機関の入退院時の窓口やルール等の一覧」の作成のため、 どんなツールであれば役立つのか、実務に組込めるのかを調査することと で決定した。 ※ 調査設計は、作業部会で行う ※ 「患者・利用者説明用の共通パンフレット」は次年度課題とする</p> <p>「普及・徹底の方策①」について →医療・介護関係団体、地域の研修への組み込みを検討することとした。 ※ 第3回プロジェクト会議で行う</p>		
協議事項3	<p>「第一弾調査(ニーズ調査)結果等の周知」について →各職種への周知方法については、事務局がプロジェクト会議の構成員と個別に相談して進める。</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院の連携室の集まりで周知するのがよい。 ・介護保険の集団指導等で周知してほしい。 ・調査に協力しなかった方たちへの周知が大切。団体からの周知だけでは難しい。 		